

## 黙示録 5 章 7 節－6 章 2 節 スタディーガイド

### ★ 黙示録 5 章 7 節

小羊は近づいて、御座にすわる方の右の手から、巻き物を受け取った。

小羊であるイエス様が、父なる神様から巻物を受け取られました。この日が、待ちに待った日です。

### ★ マタイの福音書 24 章 36 節

……その日、その時がいつであるかは、だれも知りません。天の御使いたちも子も知りません。ただ父だけが知っておられます。

その時がいつであるかは……天の御使いたちも子も知りません

ここからご再臨まで7年間であることが定められています。  
いったん封印が解かれたら当てはまらないことばです。

### ★ 黙示録 5 章 8 節－10 節

彼が巻き物を受け取ったとき、四つの生き物と二十四人の長老は、おのおの、立琴と、香のいっぱい入った金の鉢とを持って、小羊の前にひれ伏した。この香は聖徒たちの祈りである。彼らは、新しい歌を歌って言った。「あなたは、巻き物を受け取って、その封印を解くのにふさわしい方です。あなたは、ほふられて、その血により、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖い、私たちの神のために、この人々を王国とし、祭司とされました。彼らは地上を治めるのです。」

四つの生き物と二十四人の長老は、おのおの、立琴と、香のいっぱい入った金の鉢とを持って、小羊の前にひれ伏した

悪者が放置されていた時代を終わらせ、神様が聖徒たちの復讐をする日が来ました。

あなたは、巻き物を受け取って、その封印を解くのにふさわしい方です

あなたは、ほふられて、その血により、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖い

この人々を王国とし、祭司とされました。彼らは地上を治めるのです

虐げられ、苦しめられていた人々に訪れ、世界を治めるリーダーとなる日が近付いています。

### ★ 黙示録 5章 11節-12節

また私は見た。私は、御座と生き物と長老たちとの回りに、多くの御使いたちの声を聞いた。その数は万の幾万倍、千の幾千倍であった。彼らは大声で言った。「ほふられた小羊は、力と、富と、知恵と、勢いと、誉れと、栄光と、賛美を受けるにふさわしい方です。」

御座と生き物と長老たちとの回りに、多くの御使いたちの声を聞いた

幻の範囲が拡大され、見渡す限り御使いたちがいます。

その数は万の幾万倍、千の幾千倍であった

これは天文学的數字になり、およそ数え切れない数の御使いたちです。

へブル人への手紙 12章 22節に「しかし、あなたがたは、シオンの山、生ける神の都、天にあるエルサレム、無数の御使いたちの大祝会に近づいているのです」とあります。

ほふられた小羊は、力と、富と、知恵と、勢いと、誉れと、栄光と、賛美を受けるにふさわしい方です

大勢の御使いたちの声が一つとなって叫んでいます。

力、富、知恵、勢い、誉れ、栄光、そして賛美の7つです。完全なる栄光を現しています。

### ★ 黙示録 5章 13節-14節

また私は、天と地と、地の下と、海の上のあらゆる造られたもの、およびその中にある生き物がこう言うのを聞いた。「御座にすわる方と、小羊とに、賛美と誉れと栄光と力が永遠にあるように。」また、四つの生き物はアーメンと言い、長老たちはひれ伏して拝んだ。

天と地と、地の下と、海の上のあらゆる造られたもの、およびその中にある生き物

創造されたすべての生き物です。

御座にすわる方と、小羊とに、賛美と誉れと栄光と力が永遠にあるように

あらゆる植物、動物、水の中にいるもの、地の中にいるあらゆる昆虫やミミズに至るまでが賛美しています。

7年間という短い期間にすべての呪いから解放されるからです。

### ★ ローマ人への手紙 8章 18節-21節

今の時のいろいろの苦しみは、将来私たちに啓示されようとしている栄光に比べれば、取るに足りないものと私は考えます。被造物も、切実な思いで神の子どもたちの現れを待ち望んでいるのです。それは、被造物が虚無に服したのが自分の意志ではなく、服従させた方によるのであって、望みがあるからです。被造物自体も、滅びの束縛から解放され、神の子どもたちの栄光の自由の中に入れられます。

今の時のいろいろの苦しみは、将来私たちに啓示されようとしている栄光に比べれば、取るに足りないもの

被造物も、切実な思いで神の子どもたちの現れを待ち望んでいるのです

御国の到来を、創造されたすべての被造物が切なる思いで待っているのです。

被造物が虚無に服したのが自分の意志ではなく、服従させた方によるのであって、望みがあるからです

ギリシャ語の解説では、「被造物すべてが、自分たちの意志ではなく、墮落した姦淫の罪の仲間入りをさせられ、呪いの中に置かれて苦しんでいるのです。しかし、神様に望みがあるので、解放される日を待っています」と書かれています。

被造物自体も、滅びの束縛から解放され、神の子どもたちの栄光の自由の中に入れられます

### ★ 黙示録 6章 1節-2節

また、私は見た。小羊が七つの封印の一つを解いたとき、四つの生き物の一つが、雷のような声で「来なさい」と言うのを私は聞いた。私は見た。見よ。白い馬であった。それに乗っている者は弓を持っていた。彼は冠を与えられ、勝利の上にさらに勝利を得ようとして出て行った。

小羊が七つの封印の一つを解いたとき、四つの生き物の一つが、雷のような声で「来なさい」と言うのを私は聞いた

一つ目の封印が解かれました。いよいよ終末のカウントダウンが始まります。

白い馬であった。それに乗っている者は弓を持っていた

矢を持っていないので殺すために現れた者ではない、と考える神学者たちは、彼は一時的な世界平和をもたらす象徴であると考えています。

反キリストは、ダニエル書9章に出てくる「荒らす忌むべき者」と、マタイの福音書24章に出てくる「荒らす憎むべき者」です。

黙示録19章11節から16節で「白い馬に乗ってこられる方」はイエス・キリストです。これは象徴的に語られているのではなく、実際に起こることです。

◆MEMO◆